

令和4年度 第3回 学校関係者評価委員会ならびに 信頼されるための学校づくり委員会報告

I 実施日

令和5年3月10日(金)

II 参加者(14人)※敬称略

川原委員・石畑委員(欠席)・新委員・福島委員・福元委員
校長・教頭・事務長・峯苔・谷山・山下・赤池・西垂水・高瀬

III 意見交換内容

委員：進路指導で次年度への課題で、進路を決められない生徒がいるとのことであるが、手伝えるところがあれば手伝いたい。

→農業を経営している方のところを見学に行くことで、生徒は農業の実際を知ることができるので、その時にはお願いしたい。畜産班などで実績をあげている生徒などは、畜産とは関係ないところへ就職した。できれば生徒には学んだところへ就職して欲しいと感じている。

委員：読書ウィークが設定されているが、どれくらい本を読むのか。

→実際のところ生徒はスマホなどに時間を取られている。読書ウィークを設定したが、飛躍的に伸びたわけではない。

委員：進路指導で農業系の大学に生徒がいるがどこに進学したのか。経済的な理由で進学が難しい生徒に対して、企業がお金を出してくれるような学校を紹介したりはしているか。

→農業系の大学として、東海大学農学部に進学した。生徒・保護者の希望を優先して決定している。経済的に苦しい生徒には、国の奨学生制度を利用するなど勧めているが、それを利用して進学する生徒は、今年度はいない。学科としても紹介したりしてはいるが、これからも必要とする生徒がいる場合は、紹介していきたい。

委員：生徒の評価の中で「ルールを守っている」などの評価が低いが、保護者の方から常潤高校の評価は高い。生徒数の減少、学校の魅力発信について今後の取組を教えて欲しい。鹿児島市内から希望が昨年度よりも少なくなっているのはなぜか。

→体験入学に参加した生徒は、だいたい、本校を受験する生徒が毎年4割程度である。私立高校を不合格になった生徒が、本校を急に受けるケースもある。鹿児島市内からの生徒はバス通学になるのでその辺も影響するのではないか。

委員：資格講習について福祉科は国家試験があるが、食農プロデュース科で取らせる資格はあるのか。昨年の12月からドローンが免許制度になったがこういう資格もとらせてはどうか。

→本校では、放課後等にドローンの資格取得に向けて練習を行っている。実際に資格をとっている生徒もいる。

委員：100周年行事はいつか。

→再来年実施なので、その時には委員の先生にも協力をお願いしたい。